

機械器具 76 医療用吸入器
一般医療機器 超音波ネブライザ 12719000

オムロン 超音波式ネブライザ NE-U17

【警告】

1. 薬液の種類、用量、用法については、必ず専門の医師の指導に従ってください。
2. ご購入後、初めてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったときは洗浄・消毒してください。
3. 消毒薬液で部品を消毒した後は十分に水洗いをおこない、速やかに乾燥させてください。
4. 薬剤槽に薬液を入れる前に、薬剤槽に破れや穴のないことを確認してください。なお薬剤槽は消耗部品です。破れや穴などがある場合は新しい薬剤槽と交換してください。
5. 薬剤槽、薬剤槽カバー、マウスピース、耐熱吸気ホース、小容量霧化セット、吸入マスクなどは使用ごとに洗浄と消毒をおこなってください。
6. 複数の人が使用する場合は、必ず使用する人ごとに消毒済みの薬剤槽、薬剤槽カバー、マウスピース、耐熱吸気ホース、小容量霧化セット、吸入マスクなどをご使用ください。
7. 洗浄、消毒したパーツは、十分に水洗いをし、必ず速やかに乾燥させた上、再汚染がないように保管してください。
8. 故障等によりご使用になれない場合は、すぐに医師にご相談ください。
9. 冷却水が温度上昇すると、吸入中に噴霧量が増加し、患者によっては呼吸困難を起こすことがあります。
10. 傷んだ電源コードや電源プラグは使用しないでください。
11. ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
12. コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100 V 以外では使用しないでください。

【禁忌・禁止】

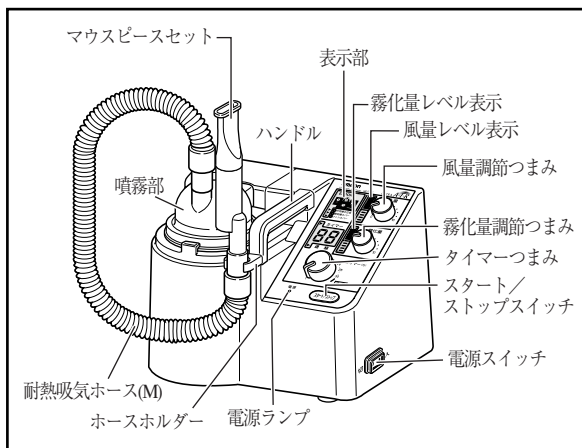
1. 自動呼吸装置に本製品を接続しないでください。
 - ・呼吸装置からの圧力が噴霧部を通ることで低下し、呼吸装置がエラーとなる恐れがあります。
 - ・人工呼吸器（麻酔器に組み込まれたものを含む）の呼吸回路呼吸器側にフィルタを装着し、本製品を使用すると、フィルタが目詰まりをおこし、患者が呼吸困難を起こす可能性があります。
2. 作用槽内には、水（水道水もしくは蒸留水）以外の液体は入れないでください。

3. 洗浄、消毒、乾燥後の各部品を組み立てるときには、感染を防ぐため、薬液・霧の通る箇所には直接手でさわらないようにしてください。
4. コンセントに電源プラグを差しした状態で振動子に触れないでください。
5. 本体を水洗いしたり、電源部分に水などをかけないでください。
6. 使用前に噴霧部が汚れている場合は洗浄してから使用してください。
7. 作用槽内の水は、毎回新しいものと入れ替えてください。
8. ファン取付軸に薬液が付着した場合は、ふき取ってください。
9. 電源プラグのほこりはふき取ってください。
10. 電源プラグはしっかり根元まで差し込んでください。
11. 長時間ご使用にならないときは、電源プラグを抜いてください。
12. お手入れの前には、電源プラグを抜いてください。
13. 噴霧中に噴霧口をのぞかないでください。
14. 薬剤槽が空のままで動作しないでください。
15. 作用槽への水は使用直前に入れてください。
16. オートクレープ滅菌をするときは、滅菌器のヒーター部分及びヒーターに接している金属部分に部品が接触しないように滅菌をおこなってください。
17. 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また重い物をのせたり、挟み込んだりしないでください。
18. 分解や修理、改造をおこなわないでください。
19. 専用電源コード以外は使用しないでください。
20. コンセントは単独で使用してください。
21. 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。
22. 長時間連続でご使用の後は冷却水の温度が上昇していることがあります。冷却水には直接触れたりしないでください。
23. 使用中に停電したときは、ただちに電源スイッチを「切」にし、電源プラグを抜いてください。

取扱説明書を必ずご参照下さい。

【形状・構造及び原理等】

1. 主要部の形状と名称



2. 本体寸法及び質量

本体寸法：約 276（幅）×約 243（高さ）×約 226（奥行き）mm

質量：約 4.0 kg（本体のみ）

3. 電気的定格

定格電源：AC100V 50/60Hz

消費電力：80 VA

電撃に対する保護の形式：クラス I 機器

電撃に対する保護の程度：B 形機器

4. 構成（材質）

個数

本体 1 台

耐熱吸気ホース M（70 cm、カフス付）

（スチレン系エラストマ樹脂） 1 本

マウスピースセット（エチレン酢酸ビニル樹脂） 1 個

吸入マスク（大）（スチレン系エラストマ樹脂） 1 個

小容量霧化セット（アクリロニトリル・ブタジエン・

スチレン樹脂+ポリプロピレン樹脂） 1 個

薬液槽（ポリプロピレン樹脂） 2 個

専用電源コード 1 本

取扱説明書（品質保証書付き） 1 冊

オムロンネブライザ別売パーツの消毒について 1 部

コーションシール 1 枚

ユーザー登録カード 1 枚

医療機器添付文書（本書） 1 部

5. 作動・原理

超音波振動エネルギーを作用槽底部の振動子から作用水に伝え、薬液槽内の薬液に伝えます。薬液槽内の薬液は、超音波の振動作用で霧状に飛散します。霧化された薬液はファンから送られてきた風とともに外部に噴霧されます。

【使用目的、効能又は効果】

患者に吸入させるため、エアロゾル化した医薬品を供給する装置をいう。電子発振器、超音波トランスデューサを内蔵する。発振器回路内の超音波トランスデューサに中・高周波電流を流し、電気信号を機械的振動に変換する。この機械的振動により、微粒子エアロゾルをミストが分散する。

【品目仕様等】

1. 超音波発振周波数：約 1.7 MHz

2. 送風量：最大 17 L／分

3. 冷却水量：約 375 mL

* 4. 噴霧能力：3 mL／分以上

周囲温度 23℃、水温 26℃、風量最大、霧化量最大、吸気ホース（M）のみ接続した状態で水（30mL）を用いて測定した社内データの代表値

※薬液種類、使用する付属品、吸入される患者様の呼吸動作によって変化します。

※ノーズピース使用時は噴霧能力が低下します。

5. 噴霧粒子径：1～8 μm（全体積粒子径分布の 80%）

6. 薬液槽容量：150 mL（小容量霧化セット使用時 5 mL）

7. 安全装置：過電流保護装置；過電流時に電源を断つ

過昇温度防止装置；トランス内部の温度過昇時に電源を断つ

本製品は EMC 規格 IEC 60601-1-2：1993 に適合しています。

【操作方法又は使用方法等】

ご使用にあたっては、取扱説明書をよくお読みになってご使用ください。

1. 冷却水を入れます。

（1）薬液槽カバー、固定レバーを時計回りに回し、噴霧部を取り外します。

（2）冷却水は、作用槽内の指定水位レベルマーク「water level」まで注水してください。適量は約 375 mL です。

2. 薬液を入れます。

（1）薬液槽カバーを反時計回りに回して外します。

薬液槽に破損や穴のないことを確認してください。

（2）薬液槽に薬液を入れます。

薬液が少量（5 mL 以下）の場合は付属の小容量霧化セットをご使用になると薬液の残液が少なくなります。少量の薬液を効率よく霧化させるために霧化量「6」、風量「10」での調整をおすすめします。

（3）薬液槽カバーを時計回りに回して組み立て、本体に取り付けます。

3. 本体に噴霧部を組み立てます。

（1）薬液槽カバー固定レバーを反時計回りに回して、噴霧部を固定します。

（2）耐熱吸気ホース、マウスピースセットを取り付けます。

（3）本体右側の電源スイッチが「切」になっていることを確認し、電源コードを接続します。

（4）電源スイッチを「入」にします。液晶表示部が全点灯後、「ERROR 表示」に点滅のないことを確認します。

4. 吸入時間を設定します。

（1）タイマーつまみを時計回りに回し、吸入時間を設定します。

（2）連続使用時は、タイマーつまみを連続の位置まで回します。

5. スタート/ストップスイッチを押します。

（1）噴霧を開始します。

（2）風量と霧化量を調節します。

6. 吸入します。

【使用上の注意】

1. 吸入以外の目的に、使用しないでください。
2. 付属品、別売品以外の部品（ホース、マスクなど）を使用しないでください。
3. 薬液は 150 mL 以上入れないでください。
4. 薬液を入れたまま移動させないでください。
5. 本体には強い衝撃を与えたり、落としたりしないよう取り扱いに留意してください。
6. 耐熱吸気ホースはたわみのないようにしてください。
7. 本体を頭より高い位置において、耐熱吸気ホースを用いて吸入しないでください。
8. 本体作用槽洗浄時、振動子を損傷しないように注意してください。
9. 電子レンジで煮沸消毒しないでください。
10. 各部品の洗浄、消毒後は十分に乾燥させてから組み立ててください。
11. 本体をベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品でふかないでください。
12. 小容量ドームは、上下正しい方向で小容量ドーム受けに取り付けてください。
13. 小容量霧化セットをご使用の場合は薬剤槽に 5 mL 以上の薬液を入れないでください。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 貯蔵方法
次のような環境に保管してください。
温度：－10 ～＋60 ℃
湿度：10 ～95%RH
2. 耐用期間
常温（23℃）で1日3回各10分、生理食塩水を噴霧した場合
の目安で、使用状況により変化します。
本体 5年
耐熱吸気ホース M（70 cm、カフス付） 1年
マウスピースセット 1年
吸入マスク（大） 1年
小容量霧化セット 1年
薬剤槽 6ヵ月

【保守・点検に係る事項】

1. 常に使用前後の点検を励行し、異常が認められたときには、メーカーに点検依頼をしてください。
2. 使用後は、マウスピースやネブライザキット、送気ホースなどを消毒・乾燥し、ちりやほこりが入らないように清潔に保管してください。

【包装】

1 台／箱

***【製造販売業者及び製造業者の名称及び住所等】

製造販売元：オムロンヘルスケア株式会社

* 〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪53番地

電話：0120-84-6606

***製造元：オムロンヘルスケア株式会社